

日本JC交流委員会がお送りする 出向者応援新聞

[Liaison（リエゾン）とは、ある地点や音をつなぐもの、またつなぐことによって新たに生まれるものを持つ意味する仏語。横浜JCと出向者をつなぐ新聞という意味で名付けました。]

〔リエゾン〕
liaison

東北の自立復興を目指し JCのネットワークを活かした支援を行う

出向者応援企画
Vol.2

公益社団法人日本青年会議所 地域グループ
復興支援委員会

社団法人横浜青年会議所から出向しているメンバー72名を紹介し、応援する企画。第二弾は公益社団法人日本青年会議所地域グループ「復興支援委員会」をご紹介します。

平成23年3月11日、東日本を直撃したマグニチュード9.0の大地震とそれ

に伴う巨大津波により、多くの悲しみをもたらした東日本大震災。

公益社団法人日本青年会議所地域グ

ループ復興支援委員会は「東日本大震災復興指針」～「自立」した新たな東

北へ向けて～という指針をもとに、東

北の人たちの手による復興を目指し、支援を行なっていくことを目的として

今年度新たに立ち上がった委員会だ。

LOM・ブロック・地域協議会を有機的に連携させ、被災地域が真に必要

とする支援を迅速に行う。全国のメン

バーを通じて各地に支援の灯をともし、行動に移すことによって、日本に真の

復興をもたらすことを志している。

世界中にネットワークを持つJC独自の強みを活かす「JCによる継続的な支援活動のカタチ」として、以下「4つの柱」に沿った支援活動を行なっている。

①私たちは3・11を忘れない「復興支援フォーラム」の開催。

②子どもたちの笑顔のために「笑顔デザインプロジェクト」実施。

③被災JCの力強い再生へ「JAYC EEの絆応援団」。

④社会的・経済的な「自立」へBUY made in TOHOKU運動という支援活動。

君をはじめ、玉置仁君、遠藤哉君、小岩井もれあ君、田中康貴君、柴田健君の6名が出向。京都会議でのブース出展や今年3月10～11日に開催された復興創造フォーラム運営などでも大活躍した。

今後も、まだ見ぬ災害への備えとして「地域に見合った災害支援プログラム」の構築・推進、実施及び恒常的なかつ実践的な防災訓練、JC-AIDの推進などに積極的に取り組んでいく予定だ。

これからも復興支援委員会の運動発信、横浜からの出向メンバーを応援していくこう！

JC-AID（ジェーシーエイド）の販売促進も復興支援委員会が担う運動のひとつ。これはカイロやブランケット、保存食などの災害時備蓄品であるだけでなく、他地域が被災した時には支援物資として素早く供給できる画期的な防災システムだ。



横浜から 希望の文字を 福島へ	横浜JCからは副委員長の文字放想
以前より 住みよいまちに ひいてみせる	君をはじめ、玉置仁君、遠藤哉君、小岩井もれあ君、田中康貴君、柴田健君の6名が出向。京都会議でのブース出展や今年3月10～11日に開催された復興創造フォーラム運営などでも大活躍した。
文字放想	今後も、まだ見ぬ災害への備えとして「地域に見合った災害支援プログラム」の構築・推進、実施及び恒常的なかつ実践的な防災訓練、JC-AIDの推進などに積極的に取り組んでいく予定だ。
以前より 住みよいまちに ひいてみせる	これからも復興支援委員会の運動発信、横浜からの出向メンバーを応援していくこう！
横浜から 希望の文字を 福島へ	JC-AID（ジェーシーエイド）の販売促進も復興支援委員会が担う運動のひとつ。これはカイロやブランケット、保存食などの災害時備蓄品であるだけでなく、他地域が被災した時には支援物資として素早く供給できる画期的な防災システムだ。

JAYCEE山柳

遠藤哉



小岩井もれあ



田中康貴



柴田健



玉置仁



遠藤哉



『変わらないために変わる』とは何か?

(公社) 日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 井川会頭公式訪問

公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会主管の「井川会頭公式訪問」が4月11日(水)、湘南国際村センターで開催された。

これは各LOMの意見や要望を日本JCに伝えて情報を共有し、相互の連携を図りながら地域のJJC運動を活性化することを目的として開催されている会だ。

会頭と直接接する機会を作ることで、神奈川21LOMメンバーの地域リーダーとしての成長を促す。会頭・担当副会頭と神奈川ブロック協議会

会長、神奈川ブロック協議会内21LOMの理事長が意見を交換する「理事長座談会」のほか、会員拡大セミナーなど

横浜JJCから多くのメンバーが参加。「会頭講演会」では「変わらない

セミナーなどのプログラムが催され、横浜JJCから多くのメンバーが参

加。「会頭講演会」では「変わらない

ために変わる」をテーマに井川直樹会頭が熱弁をふるつた。

名刺交換会には200名以上のJ

Cメンバーが参加。会頭と神奈川ブ

ロック協議会、各LOMの交流を深

める絶好の機会となつた。

4月12日(木)、「公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会会頭公式訪問」を日本JC交流委員会の運営で開催致しました。

神奈川ブロック協議会内21LOMを全て訪問されている宮澤泰隆会長。所属する各LOMの結束力を高め、ブロックが運営する事業や神奈川県内で開催される日本JCの事業に対する理解と意欲を高める運動発信を精力的に行われています。

公式訪問のプログラムについては各LOMに一任されました



神奈川ブロック協議会出向者を激励し、横浜メンバーと積極的に名刺交換、意見を交わす宮澤泰隆会長。



名刺交換会では井川会頭の前に長蛇の列が(上)。また稻葉議長をはじめとするグローバルコミュニケーション確立会議は国連のミレニアム開発目標MDGs認知向上プログラムの周知活動を(左上)、復興支援委員会はJC-AIDの販売活動を(左下)を開催するなど、各会議体PRの場にもなった。

北九州全国大会。げんちょ一便り

今年10月11日(木)～14日(日)にかけて開催される「第61回全国会員大会 北九州大会」。日本JC交流委員会ではさっそく、現地調査に行って参りました! 詳細は追い追い報告しますが、開催地である北九州市は会議施設が充実、交通のアクセスもよし、ウマいものあり、と三拍子揃った地であることは間違ひナシです! 全国大会への参加ムーヴメントを喚起していきましょう!

こちらは式典・卒業式が開催される北九州メディアドームのドアノブ。不思議な形ですが、何をデザインモチーフにしてるか分かります?



今回の現地調査では前田一副理事長をはじめとする北九州JCの皆様に大変お世話になりました(右)。

緊急告知! 広報戦略セミナー開催

来る4月23日(月)、公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会JC運動発信委員会主催の「広報戦略セミナー」が開催される。広報の神髄を捉えた講演を踏まえ、実践的な座談会を通して青年会議所の広報技術はもちろん、メンバーそれぞれの企業情報発信技術向上に繋がるセミナー内容となっている。

なお、参加には事前申込のうえ、アンケートの提出が必要。参加希望の方は、JC運動発信委員会委員長山田陽一朗君まで至急連絡を!

『広報戦略セミナー』
■開催日/平成24年4月23日(月)

■開催場所/横浜市中区山下町77 重慶飯店(ローズホテル横浜内2階)
■時間/19:00～20:30
(18:30受付開始)

■参加対象者/県内会員会議所総務・広報担当者様
※事業終了後、同会場にて懇親会を開催予定。
■登録料/5000円
■連絡先/2012年度公益社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会JC運動発信委員会委員長
山田 陽一朗
TEL 080-2038-6783